

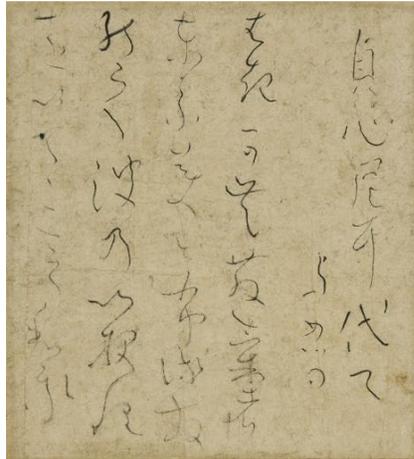
永青文庫 令和3年度 初夏展

心のふるさと良寛Ⅱ

2018年に開催した春季展「心のふるさと良寛」の第2弾として、
良寛さんの魅力溢れる書を新たにご紹介します。



茂木弘次「良寛と雀」
個人蔵（通期展示）



良寛「和歌 貞心尼に代てよめる」
個人蔵（前期展示）

良寛「自画像賛 四月朱明節」
個人蔵（前期展示）



■ 開催概要

展覧会名：初夏展 心のふるさと良寛Ⅱ

会場：永青文庫

会期：2021年4月24日（土）～7月4日（日）

[前期] 4月24日（土）～5月30日（日）

[後期] 6月2日（水）～7月4日（日）

※前・後期で大幅な展示替をいたします。

開館時間：10：00～16：30（入館は16：00まで）

休館日：毎週月曜日（但し5/3（月）は開館し5/6（木）は休館、6/1（火）は展示替のため休館）

入館料：一般1000円、シニア（70歳以上）800円、大学・高校生500円

※中学生以下、障害者手帳をご提示の方及びその介助者（1名）は無料。

※リピーター割引：本展会期中、観覧済の有料チケットをご提示いただくと、入館料を100円引きにいたします。1名様につき1回まで。他割引との併用不可。

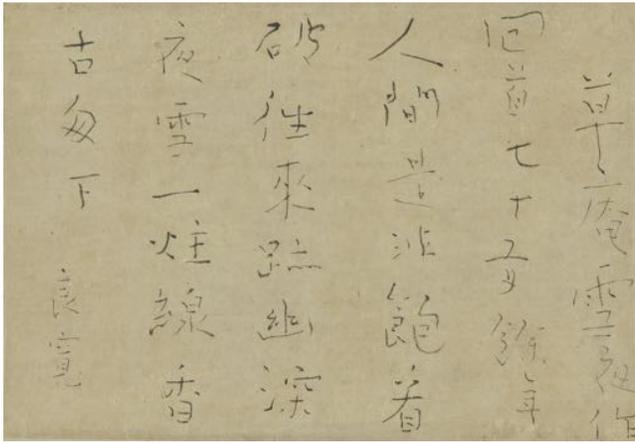
主催：永青文庫

後援：全国良寛会

※ご来館にあたって事前予約は必要ありませんが、混雑時はお待ちいただく場合がございます。

※マスク着用の上、ご来館ください。当館の新型コロナウイルス感染拡大予防対策についてはホームページをご覧ください。

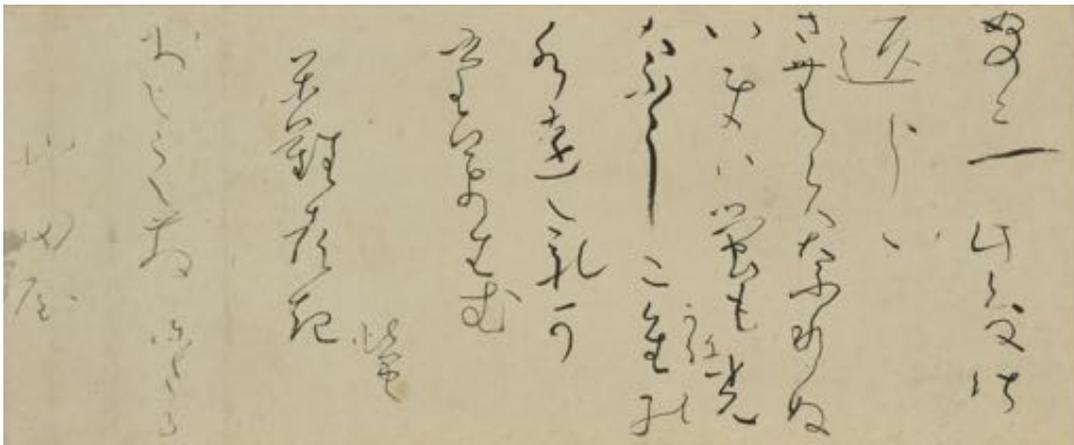
※新型コロナウイルス感染症の状況により、開館時間の変更または臨時休館となる場合がございます。



良寛「漢詩 草庵雪夜作」個人蔵（通期展示）



北大路魯山人「良寛詩 筆筒」個人蔵（通期展示）



良寛「書簡 およしさ宛 めのこ一」個人蔵（前期展示）

良寛^{りょうかん}（1758～1831）は、江戸時代後期の詩歌・書に優れた托鉢僧で、「良寛さん」と呼ばれ親しまれています。越後出雲崎の名主橋屋の長男として生まれ、一時は名主見習となりますが、18歳で出家し、修行ののち諸国を行脚して帰郷。国上山^{くがみやま}の中腹にある五合庵^{ごごうあん}や乙子神社^{おとこ}の草庵に住庵しました。生涯寺を持たず、名利にとらわれぬ生活を送り、清貧の中で生きとし生けるものすべてへの愛を失わず、子どもと戯れ、友と語り、和歌や漢詩を詠み、書に興じた人でした。

そうした良寛の生きざまや遺墨は、いまも多くの人々の共感呼び、魅了し続けています。本展は、2018年に開催した春季展「心のふるさと良寛」の第2弾として、日本有数の良寛コレクター秘蔵の遺墨を中心に、新たにそのコレクションに加えられた作品を展示します。日本人の「心のふるさと」と評される、良寛のあたたかな書と芸術をご堪能ください。

■ 展示内容

屏風、掛軸、巻物など 104 件

■ お問い合わせ

公益財団法人 永青文庫

〒112-0015 東京都文京区目白台 1-1-1 TEL: 03-3941-0850 FAX: 03-3943-0454

貴社名：

媒体名：

ご担当者名：

ご所属：

TEL：

FAX：

ご住所：

E-mail：

掲載予定日： 年 月 日

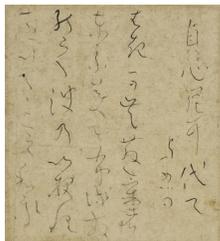
掲載概要：(コーナー名、画像の掲載サイズなど)

読者プレゼント用チケット (5組10名様) ご希望の場合はチェックを付けてください。
※6月4日までにご紹介頂ける場合に限りさせていただきます。※チケットはゲラの確認後に送付いたします。

①



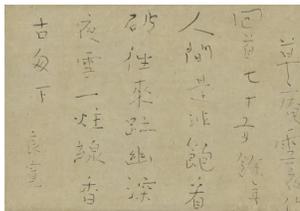
②



③



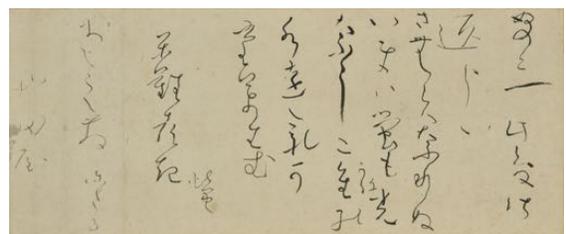
④



⑥



⑤



◆ご希望の写真番号に○を付けてください。

- ① 茂木弘次「良寛と雀」個人蔵 (通期展示)
- ② 良寛「和歌 貞心尼に代てよめる」個人蔵 (前期展示)
- ③ 良寛「自画像賛 四月朱明節」個人蔵 (前期展示)
- ④ 良寛「漢詩 草庵雪夜作」個人蔵 (通期展示)
- ⑤ 良寛「書簡 およしさ宛 ぬのこ一」個人蔵 (前期展示)
- ⑥ 北大路魯山人「良寛詩 筆筒」個人蔵 (通期展示)

【広報画像ご使用に際してのお願い】

※写真の使用は、本展覧会のご紹介をいただける場合のみとさせていただきます。画像データは使用後速やかに消去してください。

※展覧会名、会期、会場、作品名称、所蔵者、展示期間を必ずご掲載ください。

※掲載誌は1部ご惠贈願います。

【個人情報の取扱いについて】

※ご記入いただきました個人情報は、当館からの展覧会情報のご案内にのみ使用いたします。

許可なく第三者に個人情報を開示することはございません。